

Mizuho Daily Market Report

2023/12/21

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.53	143.57	▲0.27	+0.68
EUR	1.0966	1.0942	▲0.0039	+0.0068
AUD	0.6768	0.6730	▲0.0033	+0.0068
SGD	1.3293	1.3326	+0.0042	▲0.0005
CNY	7.1349	7.1386	+0.0201	▲0.0322
MYR	4.6575	4.6580	▲0.0203	▲0.0495
THB	34.90	34.90	▲0.09	▲0.89
IDR	15520	15510	+5	▲150
PHP	55.76	55.76	▲0.20	▲0.32
INR	83.15	83.18	▲0.00	▲0.22
VND	24339	24343	▲13	+65

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.847%	▲8.4 bp	▲16.9 bp
日本(10年)	0.556%	▲7.6 bp	▲13.8 bp
ユーロ圏(10年)	1.971%	▲4.5 bp	▲20.2 bp
オーストラリア(5年)	3.734%	▲6.0 bp	▲24.3 bp
シンガポール(5年)	2.708%	▲0.9 bp	▲12.0 bp
中国(5年)	2.525%	+0.9 bp	▲0.4 bp
マレーシア(5年)	3.563%	+0.0 bp	▲7.8 bp
タイ(5年)	2.480%	+0.1 bp	▲4.1 bp
インドネシア(5年)	6.533%	▲0.4 bp	▲16.2 bp
フィリピン(5年)	5.871%	▲0.9 bp	▲17.5 bp
インド(5年)	7.130%	▲1.0 bp	▲8.8 bp
ベトナム(5年)	1.700%	+0.0 bp	▲20.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,082.00	▲1.3%	▲0.0%
N225(日本)	33,675.94	+1.4%	+2.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,533.82	▲0.0%	+0.1%
ASX(オーストラリア)	4,221.18	+1.1%	+2.7%
FTSE1(シンガポール)	3,108.03	▲0.3%	+0.1%
SSEC(中国)	2,902.11	▲1.0%	▲2.2%
KLSE(マレーシア)	70,506.31	▲1.3%	+1.3%
SETI(タイ)	7,219.67	+0.4%	+2.0%
JKSE(インドネシア)	1,464.56	▲0.1%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,520.75	▲0.0%	+4.2%
SENSEX(インド)	1,400.37	+0.4%	+3.1%
VNIINDEX(ベトナム)	1,100.76	+0.4%	▲1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	266.39	▲0.5%	+2.8%
金	2,031.39	▲0.4%	+0.2%
原油(WTI)	74.22	+1.1%	+6.8%
銅	8,488.50	▲0.1%	+3.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.00	—	146.50
EUR/USD	1.0840	—	1.1050
AUD/USD	0.6530	—	0.6820
USD/SGD	1.3220	—	1.3370
USD/CNY	7.0950	—	7.1400
USD/INR	4.6400	—	4.7120
USD/THB	34.60	—	36.20
USD/IDR	15450	—	15680
USD/PHP	55.40	—	56.30
USD/VND	82.95	—	83.60
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は143円台後半でオープン。144円台にのせる局面もあったが、前日からの流れを受けた円売りも根強い一方で、米金利の低下基調に押されドル売り圧力も強く、ドル円も軟調な推移。じりじりと値を下げ一時143円台前半まで下落したが、引けにかけて値を戻し143円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は概ね上昇。米金利が低下し全般的なドル売りが強まったことがアジア通貨のサポート材料となった。

海外市場のドル円は143円台半ばでNYオープン。NY朝方は米金利が一段と低下する動きに143円台前半まで続落する場面もあったが、その後発表された米11月中古住宅販売件数が予想を上回り、米12月コンファレンスボード消費者信頼感指数も予想以上の伸びを見せたことを受け、ドルが買い戻され143円台後半まで反発する。NY午後はハーカー・フィラデルフィア連銀総裁が「追加利上げは不要、現行水準に維持すべき」との発言を受け、米金利低下に伴い、143円台半ばまで反落しクロス。

【金利】

本日の米債利回りは低下。英国CPIが弱い結果となっており買い優勢で開始。20年債入札セットアップや強い米中古住宅販売件数等の指標にベアフラットニングする場面も見られたが、終盤に大きく下げた米株も横目に債券は再度買われる展開。

【予想】

本日のドル円は方向感に乏しい推移を予想。足元では米金利の低下基調を受け全般的なドル売りが強まりやすい一方、先日の日銀金融政策決定会合において今後の金融政策変更について特段手がかりが得られなかったことで円買いも控えられやすい状況。明確な方向感はいづら展開となりそう。

【本日の予定】

- (アジア) 11月 中国 SWIFT グローバル支払 CNY
- (アジア) インドネシア 金融政策会合
- (欧州) 11月 伊 PPI
- (欧州) 11月 英 公共部門純借入所要額 / 中央政府純借入所要額
- (欧州) 11月 英 公共部門純借入額 / 公的部門純借入額
- (欧州) 12月 英 ロイス景気指数
- (欧州) 12月 英 英国産業連盟
- (米国) 11月 先行指数
- (米国) 12月 カンザスシティ連銀製造業活動
- (米国) 12月 フィラデルフィア連銀景況
- (米国) 3Q GDP / GDP価格指数
- (米国) 3Q コアPCE価格指数
- (米国) TIPS入札(5Y)
- (米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。